

「総合型地域スポーツクラブサミット」を開催しました

9月6日（土） 愛媛県生涯学習センター大研修室

クラブサミットの開催にあたり、主催者を代表して愛媛県スポーツ振興事業団、振興係長の龍山が「全国でも先進的なクラブの取り組みから学ぶとともに、研究協議では、各クラブの課題を出し合って、積極的に意見交換し、実りのある会にしていきたいでしょう。」と挨拶し、クラブサミットを開会しました。



最初に、愛知県知多郡武豊町のNPO法人ゆめフルたけとよスポーツクラブで、クラブマネジャーとしてクラブ運営を行っている鳥本靖之氏より、「クラブの自立に向けての運営」というテーマで講演をしていただきました。

講演では、助成金や補助金が無くなっても困らないクラブ運営の方法などについて、実際の経験に基づき具体的な事例を挙げて話していただきました。「地域のニーズを把握し魅力のある教室をしていくことで、会員の確保をする」「事業プランは小さく生んで大きく育てる」などクラブの収支をしっかりと把握し、切れるお金に頼らない継続的、安定的な財源を確保・育成し、それらを元にした事業計画を立てることの重要性を強調されていました。



講師：鳥本靖之氏



続いて、愛媛県連絡協議会会長の森氏をコーディネーターとして「総合型地域スポーツクラブの自立について」というテーマで研究協議を行いました。講演に関する質問も含めて、指導者の確保の苦勞や地元体育協会との連携、totoの助成金の活用方法やスタッフの教育についてなど、様々な意見が出される中、助言者の鳥本氏からの的確なアドバイスをもらうことができました。各クラブが抱える課題解決の一助になったことと思います。

以上、約2時間という短い時間ではあったものの、非常に内容の濃い充実したクラブサミットになりました。参加者の皆さんお疲れ様でした。

クラブ巡回報告

7月訪問クラブ

楽総合型地域スポーツクラブ船木、ゆうポップスポーツクラブ、NPO法人おおずスポーツクラブ、総合型地域スポーツクラブ春日館、総合型久万スピリッツクラブ、うわじまアウトドアスポーツクラブ、

8月訪問クラブ

久米総合型地域スポーツクラブ、NPO法人おおずスポーツクラブ、楽スポGOやわたはま、北伊予ひまわりクラブ

川ガキになろう

総合型久万スピリッツクラブ（久万高原町）

7月20日（日）、久万高原町落合公民館・公民館下の久万川で、サンデースポーツ教室「川ガキになろう」を開催しました。この催しは、川遊びの体験を通して体力の向上を図るとともに、自然の川をこよなく愛し、仲間と協同して活動に取り組むことの大切さと気持ちよさを感じ取るという目的で、例年行っています。今年度も好天に恵まれ、ロープワークやいかだ競争、水中宝探しなどを行いました。子どもたちは、普段できない体験に目を輝かせながら活動していました。また、一緒に参加した保護者の中にも、童心に返り子どもたちと触れ合う姿が見られました。夏休みの初めに、親子ですてきな思い出を作ることができました。



サイクリング in 四国西予ジオパーク

のむらスポーツクラブ（西予市）

9月7日（日）、西予市合併10周年を記念し、のむらスポーツクラブ主催で、スポーツサイクルのサイクリング大会を開催しました。当日は、約100名の参加者で、西予市、伴走車サポート、愛媛県警など多くの方々の協力のもと、盛大に行われました。コースは、乙亥会館を発着とし、野村・城川のジオパークのポイントを通過する58.6kmの自然豊かなコースです。スタート地点では、野村高校吹奏楽部の演奏で、各グループごとに出発です。エイドステーションでは、野村・城川名物のおもてなしもあり、「走る」「見る」「食べる」といったことを盛り込んだ楽しいイベントとなりました。今年だけでなく、ぜひとも来年以降も開催を期待したいと思います。



《クラブマネジャーにインタビュー！》

『ONOスポーツクラブ』クラブマネジャー 篠原 昌也さん

Q1 総合型地域スポーツクラブにかかわったきっかけは？

篠原 平成23年4月から地域の有志の皆さんと、小中学生を対象としたスポーツ交流大会の企画、運営を行うボランティア団体として活動していました。活動していく中で、地域スポーツに関するいくつかの課題が見えてきました。総合型地域スポーツクラブはその課題を解決するための手段になりうるのでは、との思いから地域の有志の皆さんと設立することになりました。



篠原 昌也 さん

Q2 運営にあたって一番の喜びは？

篠原 地域の皆さんから要望があったスポーツ交流大会の開催、スポーツ教室の開設や、スポーツの分野における小中連携のお手伝いなど、学校・地域が抱えていた課題を解決するお手伝いが出来たことです。特にスポーツ交流大会では、あまり対戦することが出来ない他県、他地域のチームとも試合できることもあり、参加して頂いた方々から感謝のお言葉を頂くことがあります。私たちの活動が、選手や指導者の皆さんのモチベーション、スキルアップの一助になったとしたら、これほど嬉しいことはありません。

Q3 運営にあたって一番の苦労は？

篠原 昨年の4月に設立したばかりなので、まだ手探りの状態が多いことでしょうか。人材や活動資金をいかに確保していくか、これからの課題です。

Q4 将来はどんなクラブにしていきたいですか？

篠原 「する」スポーツ機会の提供はもちろんですが、「見る・支える」機会も提供し、地域に貢献できるスポーツクラブを目指したいと思います。

Q5 クラブのPRをお願いします。

篠原 ONOスポーツクラブは硬式テニス、スポーツ吹矢などのスポーツ教室、「小野どろんこ大会」や、小中学生を対象とした「小野スポーツ交流大会」などのスポーツイベントを通じて「する・見る・支える」スポーツの楽しさを広げる活動をしています。また、平成23年から、東日本大震災の被災地でもある宮城県石巻市の中学生をスポーツ交流大会に招待し、小野中学校の生徒たちとの交流を図っています。今年は女子バスケットボール大会に招待する予定となっております。どうぞよろしくお願い致します。

【ONOスポーツクラブ】

設立年月日 平成24年12月1日

活動拠点 松山市（小野）

拠点施設 小野中学校、小野小学校、小野公民館、他

活動種目 軟式野球、ソフトボール、バレーボール、他

連絡先 〒791-0244 松山市水産町 907-1 ONOスポーツクラブ連絡事務所

